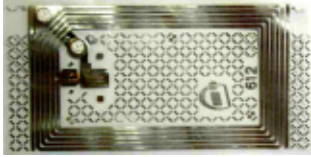



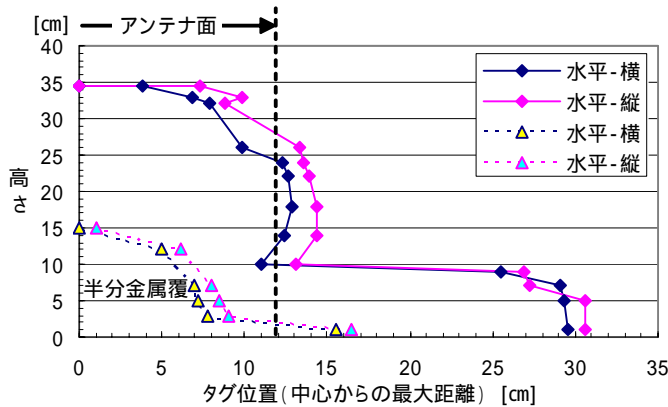
IC タグ の特性を活かして有効利用

最近、注目を浴びている IC タグ (RFID : 電波方式による認識) について、通信方式や周波数による特性、環境の影響及びシステム拡張性を評価しました。

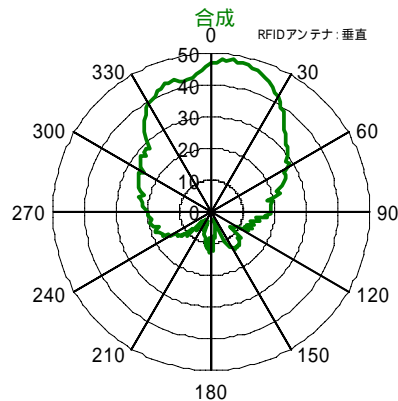
【対象とした IC タグの概要】

周波数	13.56MHz 帯	2.45GHz 帯
IC タグ 概 観		
通信方式	電磁誘導方式	マイクロ波方式
最大通信距離	70 cm程度	1.5m 程度

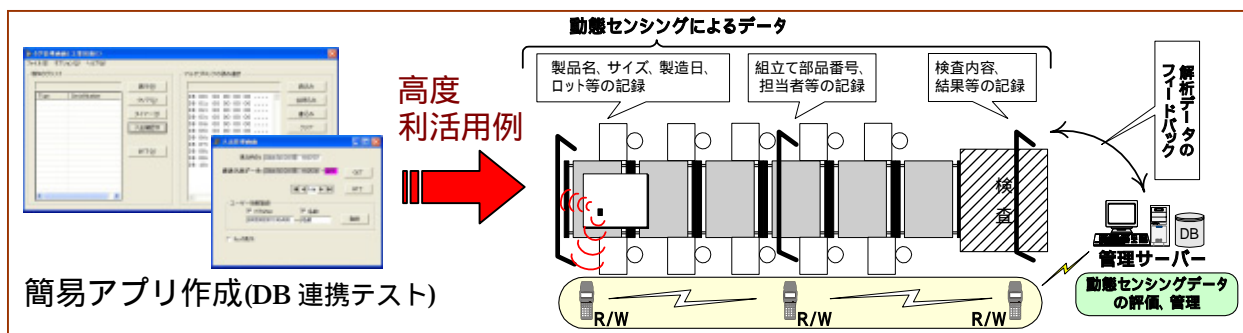
(パッシブ型。日本での電波法による上限値)



13.56MHz 帯 読取距離(金属の影響比較)



2.45GHz 円偏波アンテナ特性



IC タグの特性を定量的に評価 → IC タグの有効利用に役立ち、センサーやネットワーク等との連携で生産管理の効率化が期待できます。

この研究は、都市エリア産学官連携促進事業で実施したものです。

RFID システムを用いた生産管理の効率化に関する可能性試験
 担当者：愛媛県工業技術センター 主任研究員 西尾 俊文